

日本軽金属インターンシップ2008のご案内

実習期間	2008年8月18日(月)～9月12日(金)までの間で2～4週間程度 ※受入部門によって異なります。	
受入部門	理系:研究・開発部門、生産技術部門 他 (「受入部門一覧」を参照ください)	
勤務地	静岡県(グループ技術センター、蒲原製造所、清水工場) 愛知県(名古屋工場)	
待遇	無給 ・赴任旅費、交通費、昼食相当分は支給いたします。 ・遠方からの参加者は期間中、寮施設を用意します(無償)。	
参加要件	学士3年生、修士1年生、高専4年生 ※受入部門によって異なります。	
申込締切日	2008年7月4日(金)	
応募方法	申込締切日必着で以下の書類をご郵送ください。(電子メールでの応募は不可) - 履歴書【市販のもので構いません】 ・写真添付、e-mail アドレス、携帯番号、ゼミ、研究室名、研究テーマ、指導教官名を明記してください。 - 自己PRシート(A4であれば書式・分量自由) ・以下の3点について記入してください。 ①応募 No.および受入希望部門 ②現在の研究テーマや勉強している内容 ③興味のある仕事内容とインターンシップで学びたいこと 【宛先】 〒140-8628 東京都品川区東品川 2-2-20 天王洲郵船ビル 日本軽金属株式会社 人事部 インターンシップ係 ・応募書類は返送いたしませんので、ご了承ください。 ・大学の単位認定に該当する方はその旨を明記してください。 ・ご提供いただいた個人情報は、インターンシップの運用目的以外には一切利用しません。	
選考日程	7/4(金)	募集締切(必着)
	7/14(月)～7/25(金)	受入部門にて面接(書類選考に合格した方のみ)
	8/1(金)	受入学生決定(面接可否連絡)
	8/18(月)～9/12(金)	インターンシップ期間 ※ 受入部門によって期間は異なります

受入部門一覧

* 実習期間は2～4週間の間で応募者と面談の上、決定します。

No.	職種	対象学部	対象学年	募集人数	実習内容
1	研究開発	材料系 (金属材料)	学士3年 修士1年	1名	鋳物、板材、押出材、鍛造材などの アルミニウム合金開発のための、 材料試作・評価、自動車部品開発業務
2	研究開発	材料系 (金属材料)	学士3年 修士1年	1名	プロセス材料:アルミニウム材料開発のための、 試作・実験・評価
3	研究開発	機械系 金属系	学士3年 修士1年	1名	接合(FSW、溶接)の研究 (継手作製、継手の評価等)
4	研究開発	化学系 物質工学系	学士3年 高専4年 修士1年	1名	アルミ材料の分析手法を用いた解析 (SEM、EPMA、TEM、発光分析、ミクロ観察)
5	研究開発	化学系 (分析化学)	学士3年 高専4年	1名	アルミ材表面、表面異物の解析 (SEM、EPMA、ミクロ観察) アルミ表面処理材の物性評価
6	研究開発	機械系	学士3年 修士1年	1名	構造物の構造解析&強度試験、 熱解析&温度測定試験 有限要素法(FEM)解析
7	研究開発	材料系 (金属材料)	修士1年以上	1名	溶湯処理の実験・解析
8	生産技術	機械系 電気・電子系	学士3年 修士1年	1名	(機械系の場合) 生産設備の機械設計 (電気・電子系の場合) 生産設備機器の電気・計装・制御設計 生産設備機器のシステム設計
9	生産技術	化学系 工学部理工学部	学士3年 修士1年	1名	アルミニウム地金分析
10	生産技術	学科不問 工学部 理工学部	学士3年 修士1年	1名	アルミニウム均熱炉の熱解析
11	生産技術	金属系 工学部 理工学部	学士3年 修士1年	1名	DC castingの凝固解析
12	生産技術	機械系 工学部 理工学部	学士3年 修士1年	1名	鋳造生産設備の機械設計
13	生産技術	化学工学系 工学部 理工学部	学士3年 修士1年	1名	アルミニウム溶湯処理の解析
14	生産技術	電気・電子系 電気化学系	学士3年 修士1年	1名	アルミ電解コンデンサーの 陽極酸化プロセスにおける 電力原単位の削減をテーマとした現状調査・改善
15	生産技術	機械系	学士3年 修士1年	1名	熱交換器製造の生産技術に関する実習 ・工程能力指数の測定・調査 ・品質マネジメント規格/TSに基づく生産技術/設備実習 ・3D生産方式NPSに基づくライン改善実習
16	生産技術	機械系又は 電気系	学士3年 修士1年 高専4年	1名	設計・保全管理など実践的な実習
17	生産技術	金属材料系 機械系	学士3年 修士1年 高専4年	1名	アルミニウム板材の製造条件改良における基礎物性 データの収集(圧延加工特性、熱処理特性、結晶粒変化等)
18	製品技術	金属材料系 機械系	学士3年 修士1年 高専4年	1名	アルミニウム板材の合金開発における基礎物性デ ータの収集(機械的物性評価、結晶粒観察等)
19	生産技術	化学系	学士3年 修士1年 高専4年	1名	水酸化アルミ、アルミナ製造工程管理実習
20	生産技術	機械系又は 電気系	学士3年 修士1年 高専4年	1名	無機化学系生産設備の設計・保全管理実習

受入部門所在地

【1】【2】【3】【4】【5】【6】【7】

技術・開発グループ グループ技術センター(研究所)
〒421-3291 静岡県静岡市清水区蒲原1-34-1

【8】

技術・開発グループ 技術部

【9】【10】【11】【12】【13】

蒲原電解鋳造工場

【14】

蒲原電極箔工場

【15】

蒲原熱交製品工場

【16】

蒲原ケミカル工場

〒421-3297 静岡県静岡市清水区蒲原161

【17】【18】

名古屋工場

〒492-8144 愛知県稲沢市小池1-11-1

【19】【20】

清水工場

〒424-0901 静岡県静岡市清水区三保4025-1

お問い合わせ

本件の内容に関するお問い合わせは下記までお願いします。

〒140-8628

東京都品川区東品川 2-2-20 天王洲郵船ビル

日本軽金属株式会社 人事部・服部・高林

Tel: 03-5461-9245 Fax: 03-5461-9299

e-mail: nlmsaiyo-master@nikkeikin.co.jp

URL : <http://www.nikkeikin.co.jp>